

北海道

札幌市立幌東小学校 [1年生]

2019年1月29日(火)・30日(水)

●講師

主講師: 青木 一夫(北海道支社専門役)

副講師: 秋元 良嗣(北海道支社専門役)

●授業の様子

- ・通常はがきと低学年用テキストを使用し、お礼状の書き方の授業を行いました。
- ・DVDにより郵便の流れを学習し、郵便番号の重要性を具体的に説明した後、実際に、はがきに書きました。
- ・完成後、消しゴムはんこを押印し、簡易ポストに投函しました。
- ・児童は静かに真面目な態度で授業を聞いていて、楽しそうに書いていました。



岩手県

一関市立川崎小学校 [3年生]

2018年9月10日(月)

●講師

主講師: 早坂 睦子(PFCアドバイザー)

: 矢島 美穂(東北支社)

●授業の様子

- ・中学年用テキストと通常はがきを使用し、家族に、参観日の招待と日頃の感謝の気持ちを伝えるはがきを書く授業を行いました。
- ・表面と裏面の書き方の説明をして、実際のはがきに書きました。
- ・1文字1文字ゆっくり丁寧に字を書き、手紙を送る相手を想像しながら言葉を紡いでいる様子が見られました。
- ・空いてるスペースに絵を描く際も、受け取った人に伝わるように、スペースを活かした絵を描いている姿が印象的でした。



千葉県

千葉市立高浜海浜小学校 [2年生] 2018年11月7日 (水)

●講師

主講師: 川島 裕祐(千葉中央郵便局 課長代理)

見学者: 渡辺 孝宏(千葉高浜郵便局 局長)

●授業の様子

- ・通常はがきと通年テキスト(低学年用)を使用して、お礼状の書き方の授業を行いました。
- ・お便りを出す相手と、自分の住所、氏名、伝えたい内容の書き出しを、授業日前までの宿題としました。
- ・あて名、内容の書き方を勉強した後に、実際のはがきに書き、絵を描いてから、配布した消しゴムはんこで押印しました。
- ・1時間の授業でしたが、事前に宿題としておいたことで、時間内に素敵なお便りを仕上げることができました。

東京都

小平市立小平第十二小学校 [2年生] 2018年6月26日 (火)

●講師

主講師: 清水 章子(PFCアドバイザー)

副講師: 白倉 久美子(東京支社)

●授業の様子

- ・通常はがきと通年テキスト(低学年用)を使用して、ありがとうの手紙を書く授業を行いました。
- ・お便りを書く中で、もっとこんな風にかいたら、気持ちが伝わるなど、考えながら書いていた児童が多く、どのクラスも正しい姿勢で、丁寧に お便りを書くことができました。
- ・「楽しかった」「またお便りを書いてみたい」という児童が多かったです。



長野県

須坂市立仁礼小学校 [3年生]

2018年10月29日(月)

●講師

主講師:小林 節子(PFCアドバイザー)

副講師:猪野 恭介(信越支社)

見学者:小池 真治(須坂村山郵便局 局長)

見学者:永田 理(仁礼郵便局 局長)

●授業の様子

・便箋・封筒と通年テキスト(中学年用)を使用し、お礼状の書き方の授業を行いました。

・テキストを読む時や、講師から質問を投げかけた時は大きな声で発言をし、手紙を書くときは静かに集中していて、授業にメリハリがありました。

・便箋に書くのに時間がかかってしまいましたが、ほぼすべての児童が、便箋の清書まで終えることができました。

兵庫県

芦屋市立潮見小学校 [5年生]

2018年9月26日(水)

●講師

主講師:山崎 順子(近畿支社)

●授業の様子

・高学年用テキストと通常はがきを使用し、この先実施される自然学校で書けるように、はがきの表面と裏面の書き方の授業を行いました。

・前半で、「はがきの表面と裏面はどちらか」「料金はいくらか」等のクイズを行いました。

・後半で、裏面の「前文」「本文」「末文」とはがきの書き方を説明しました。

・児童たちの飲み込みが非常に良く、はがきの裏面の書き方の説明を、丁寧に話すことができました。



●講師

主講師:金原 満(中国支社)

副講師:畑 真一(中国支社)

見学者:谷口 隆生(庄原郵便局 郵便部 部長)

●授業の様子

- ・通常はがきと通年テキスト(中学年用)を使用し、手紙の書き方授業を行いました。
- ・事前に「はがきのあて名の書き方」を宿題とし、授業では書く順番を説明し進行しました。
- ・裏面については、例として「書き出し・本文・結び」という構成があることを説明し、その後、各自作成をしました。
- ・授業の中では「はがきが同金額で全国へ届くのびびっくりしました。」との声もあり、「授業が楽しかった。これからはがきを書きたい」との感想もありました。

